

「情報公開文書」

受付番号：2024-4-9012

課題名：健康長寿社会の実現を目指した大規模認知症コホート研究：JPSC
AD 研究

研究責任者：東北メディカル・メガバンク機構 基盤情報事業部 GWAS センター
教授・田宮 元

1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画 地域住民コホートおよび三世代コホートに参加し、かつ MRI 脳画像データの利用が可能な最大 12,000 人

2. 研究目的・方法

【研究期間及び試料・情報の利用又は提供を開始する日】

研究期間：2024年 9月（研究実施許可日）～2029年 7月

試料・情報の利用又は提供を開始する日：研究実施許可日

【研究目的】

JPSC-AD（「健康長寿社会の実現を目指した大規模認知症コホート研究」）は、九州大学を中心としたゲノムコホート研究であり、全国 8 地域（青森県弘前市、岩手県矢巾町、石川県中島町、東京都荒川区、島根県海士町、愛媛県中山町、福岡県久山町、熊本県荒尾市）を対象として、日本人の生活環境と体質に適した認知症やうつ病予防対策法の確立を目的とした研究を行っています。

その研究の一環として、JPSC-AD では脳容積とゲノム多型の関連解析を実施していますが、東北メディカル・メガバンク機構は国内で最大規模の MRI 脳画像データを取得しており、共同研究機関として参加することで、本研究の推進に貢献します。

【研究方法】

東北メディカル・メガバンク機構で収集された MRI 脳画像データを用いて、脳容積とゲノム多型の関連解析を行い、その結果を共同研究機関に提供します。共同研究機関は、その解析結果を国内外のバイオバンク・ゲノムコホートの結果と統合し、認知症との関連について詳細な解析を実施します。なお、東北大学東北メディカル・メガバンク機構から共同研究機関へは、個人特定性のない要約統計量のみが提供され、対象者個人のデータが提供されることはありません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料: なし

情報: 基本データ（性・年齢）、調査票データ、検体検査データ、特定健診データ、脳画像 MRI データ、マイクロアレイによるゲノムデータ

4. 外部への試料・情報の提供

【試料・情報の提供を行う機関】

機関名称 : 東北大学東北メディカル・メガバンク機構

機関長名 : 山本 雅之 機構長

【提供を行う試料・情報】

試料 : なし

情報 : 脳 MRI 画像データとゲノム多型の関連解析の要約統計量

5. 関係研究組織

【代表機関】

九州大学 二宮 利治（代表機関）

【共同研究機関】

弘前大学 教授 三上達也

岩手医科大学 教授 前田哲也

金沢大学 教授 小野賢二郎

慶應義塾大学 特任教授 三村將

国立病院機構松江医療センター 名誉院長 中島健二

愛媛大学 准教授 伊賀淳一

熊本大学 教授 竹林実

中村学園大学 准教授 内田和宏

東北大学 教授 瀧靖之

理化学研究所 チームリーダー 桃沢幸秀

国立循環器病研究センター 特任部長 小久保喜弘

東京大学 教授 武藤香織

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 医長 徳田隆彦

大阪公立大学 特任准教授 吉田寿子

公益社団法人久山生活習慣病研究所 代表理事 清原裕

公益社団法人久山生活習慣病研究所 客員研究員 久保充明

福岡県糟屋郡久山町町長 西村勝

名古屋市立大学 客員教授 神庭重信

大阪大学 教授 池田学

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター センター長 尾崎浩一

東京大学 教授 松田浩一

理化学研究所 チームリーダー 寺尾知可史

理化学研究所 チームリーダー 伊藤薫

川崎医科大学 教授 柏原直樹

東北メディカル・メガバンク機構 教授 田宮元

Department of Neurology, Boston University School of Medicine and
Department of Epidemiology and Biostatistics, Glenn Biggs Institute for
Alzheimer's and Neurodegenerative Diseases, UT Health San Antonio, San
Antonio Professor Sudha Seshadri

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内
で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 お問い合わせ窓口

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1

GWAS センター TEL : 022-274-6018

東北大学の東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・
情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 地域住民コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-718-5161

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-718-5162

◆個人情報の利用目的の通知

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1>

<個人情報の保護に関する法律第21条の4>

- ①利用目的を本人に通知し、又は公表することにより本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を本人に通知し、又は公表することにより当該個人情報取扱事業者の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

- ③国の機関又は地方公共団体が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、利用目的を本人に通知し、又は公表することにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。
- ④取得の状況からみて利用目的が明らかであると認められる場合

◆個人情報の開示等に関する手続

東北大学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、東北大学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは当機構HPよりプライバシーポリシーを確認の上、請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学東北メディカル・メガバンク機構プライバシーポリシー】

<https://www.megabank.tohoku.ac.jp/contact/privacypolicy>

【東北大学情報公開室】

<https://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする生命・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1>

<個人情報の保護に関する法律第33条の2>

- ①本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②個人情報取扱事業者の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③他の法令に違反することとなる場合